

詩集
せいけん

作：近藤せいけん

「花火」

朝七時 バンバン バンバンと

大きな音がする

「わあ〜花火だ 花火だ〜」

小さな孫が 目を覚ます

「何の 花火？ 今日は何の日」
ばあーが答える

「きつと 運動会だよ」

「へえ〜どこの運動会？」

「相模川の方から聞こえるね」

「今日も天気がいいねえ〜」

「そうだねえ〜」

またバンバン バンバン

暑かった 夏も終わり

天が高くなり 空気が澄んできた

九月

秋風が吹き始めた

